

# 心臓外科・血管外科

## 1. 概要

先天性心疾患：NMCにおいて1kgに満たない小さな子たちに救命的な手術を行っている。救命率は非常に高く安定した手術が実現でき、それ以外の症例については他院へお連れして手術を行っている。

後天性心疾患：外山医師が主体となっており、手術症例数はいまだ多くなく、スタッフの教育にもかなりの労力を要している現状である。

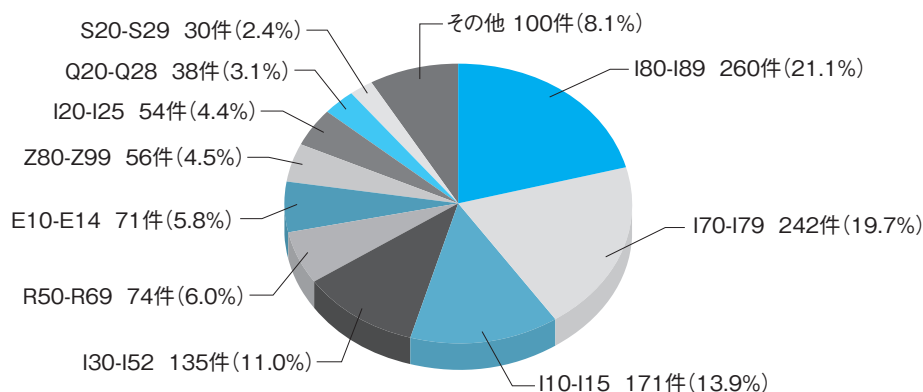
血管外科：腹部大動脈疾患や閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤などの静脈疾患が対象となり、昨年は約90例の手術件数で年毎に増えている。スタッフの不足はかなり深刻である。

現在、三年後の予定で、大動脈瘤や大動脈解離等に対してステント治療が実施できるよう、施設増設の準備をしている。これは多くの労力を要するプランで、非常に重要な計画である。実現には院内院外を含めた多くの方々の協力が不可欠である。日々のご協力に対して厚くお礼を申し上げますとともに、今後ともご協力をお願いしたい。

(部長 中山 雅人)

## 2. ICD-10による疾患別頻度

新規登録特有疾患件数：1,231件



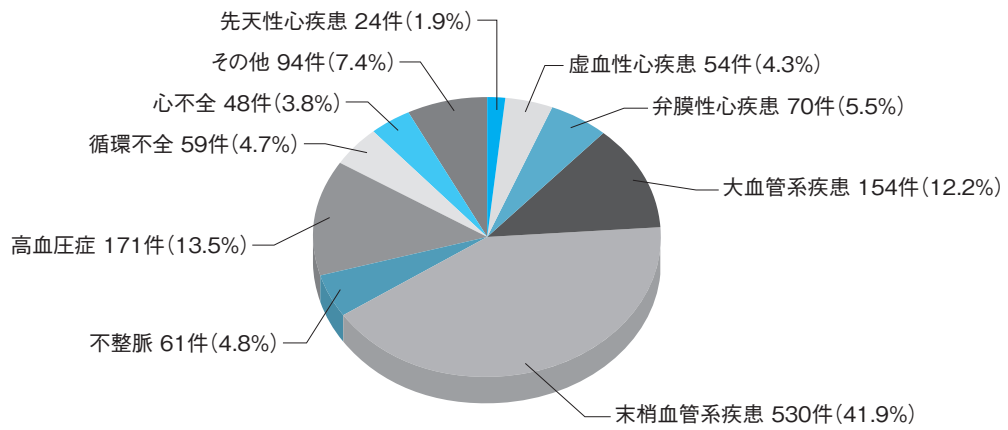
### ICD-10 中間分類項目

|  |
|--|
| I80-I89：静脈，リンパ管及びリンパ節の疾患，他に分類されないもの                  |
| I70-I79：動脈，細動脈及び毛細血管の疾患                              |
| I10-I15：高血圧性疾患                                       |
| I30-I52：その他の型の心疾患                                    |
| R50-R69：全身症状及び徴候                                     |
| E10-E14：糖尿病  |
| Z80-Z99：家族歴，既往歴及び健康状態に影響を及ぼす特定の状態に関連する健康障害をきたす恐れのある者 |
| I20-I25：虚血性心疾患                                       |
| Q20-Q28：循環器系の先天奇形                                    |
| S20-S29：胸部<郭>損傷                                      |

### 3. 活動報告

(1) 疾患別頻度

総件数：1,265件



## 座長・司会（医局）

<心臓外科・血管外科>

| No. | 演 題 名 | 座長名   | 学会・研究会名         | 発表年月日     |
|-----|-------|-------|-----------------|-----------|
| 1   | 一般演題  | 中山 雅人 | 第6回三遠心臓血管外科セミナー | 2015/4/17 |